

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム独自で、わかりやすい理念を作り、さらにケアの向上につなげることを期待したい。	職員全員で理念・基本方針をしっかりと理解し、ケアの向上につなげる。	職員全員に基本方針の周知徹底していく。基本方針に基づいたユニットごとの目標を3ヶ月ごとに職員で考え、作成し、実行する。1カ月ごとに自己評価を行い、ケアの向上を図る。	12ヶ月
2	4	市の職員や利用者家族にもっと参加してもらうには、日時の検討を含め、どうしたらよいかを話し合い、工夫することを期待したい。	現状を知ってもらい、家族・行政・地域など様々な人との関わりをもってもらおう。	前もって声かけをしたり・案内状を作成をする。日時の調整を行い、参加しやすくする。	12ヶ月
3	10	家族からの要望や意見が少ないので、それらを表明できる場や気軽に言えるような雰囲気作り、今以上に取り組むことを期待したい。	家族の要望が、気軽に言える雰囲気を作る。	ケアプラン作成前には、口頭だけでなく、文書にて希望・要望の確認を行う。面会時には、職員が様子を話し、コミュニケーションを図るようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。